

目次

フェンス	2
敷地法面	3
アプローチ	5
花壇	6
屋外スロープ	7
駐車スペース	8
乗り物	9
ステップ階段	10
建物シンボル・隣家	11
建物シンボル	11
隣家	14

外構・エクステリア

フェンス

フェンスは「外構」の「塀 / フェンス」から入力することができますが、デザインが決まっています。

それ以外で入力する場合は、部材として登録されているフェンスを入力します。

+ 補足

「塀 / フェンス」の入力方法は、スタートアップチュートリアルレッスン4 敷地入力でご確認ください。

- 1 「基本辞書」の2 「エクステリア」の
- 3 「フェンス・スクリーン」の中から
- 4 任意のフェンスを選択します。

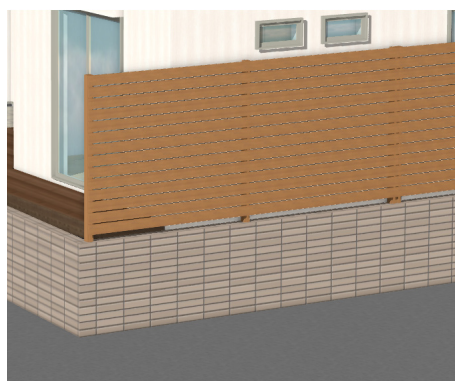
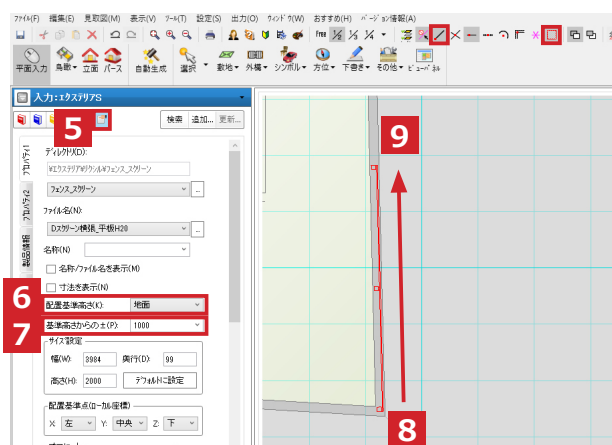
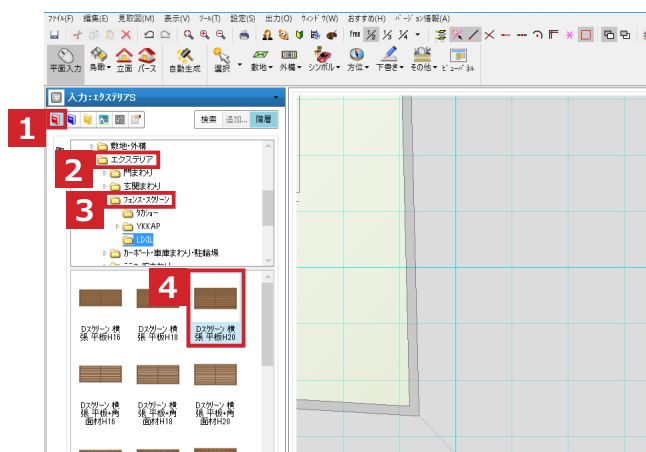
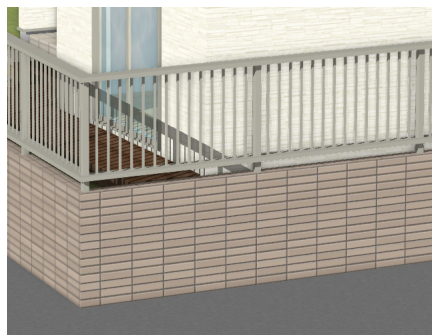
塀の上に配置したい場合は、高さの設定をする必要があります。

- 5 「プロパティ」の6 「配置基準高さ」を地面にし、7 「基準高さからの±」を塀の上端高さに設定します。

配置したい場所に2点指示します。(8, 9)

! 注意

「要素線」、「線上点」を押し込むと敷地のライン上に入力できます。



敷地法面

敷地に高低差がある場合、傾斜面を使い法面を表現することができます。

1「その他」から2「傾斜面」を選択します。

「プロパティ」の3「種別」を敷地法面にし、
4「点高さ」を0に設定します。

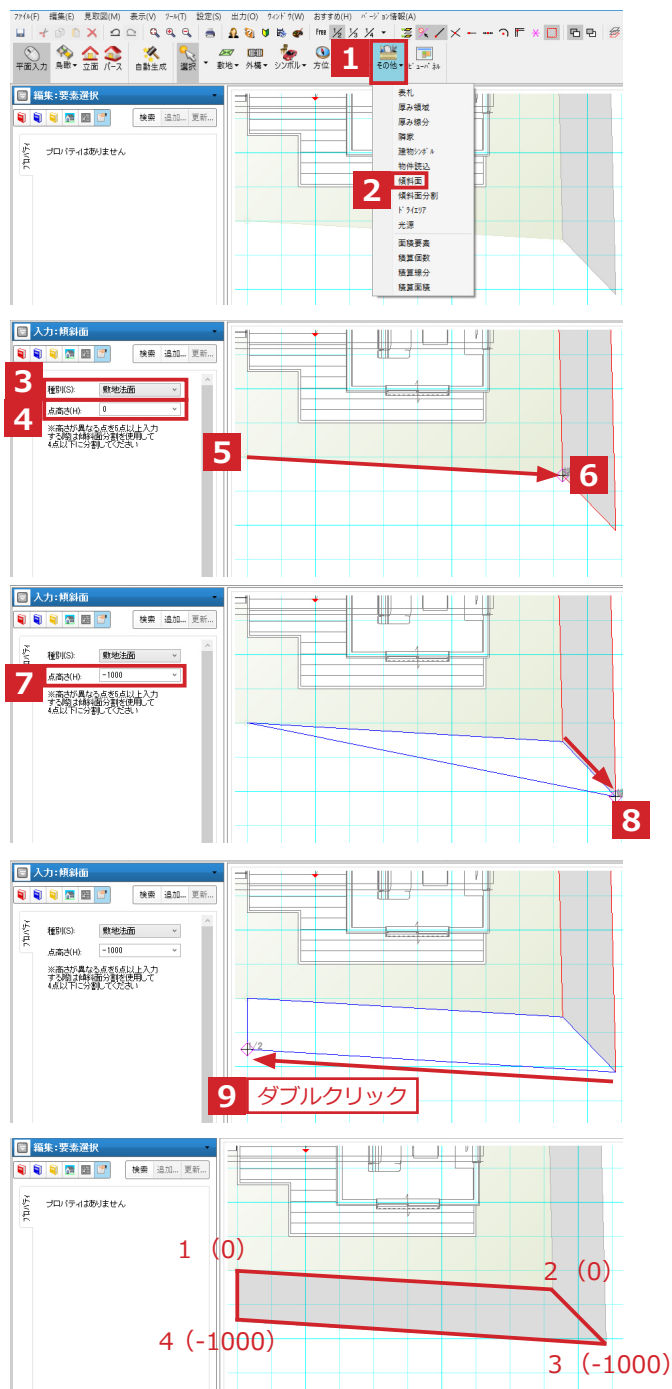
1点目、2点目をクリックします。(5, 6)

3点目をクリックする前に、

7「点高さ」を-1000に設定します。

3点目をクリックし、4点目をダブルクリックします。(8, 9)

敷地法面ができました。



傾斜面を使い、垂直面に擁壁を表現することもできます。

傾斜面「プロパティ」の1「種別」を敷地法面にし、2「点高さ」を0に設定します。

1点目、2点目をクリックします。(3, 4)

3点目をクリックする前に、
5「点高さ」を-1000に設定します。
3点目をクリックし、4点目はダブルクリックします。(6, 7)



注意

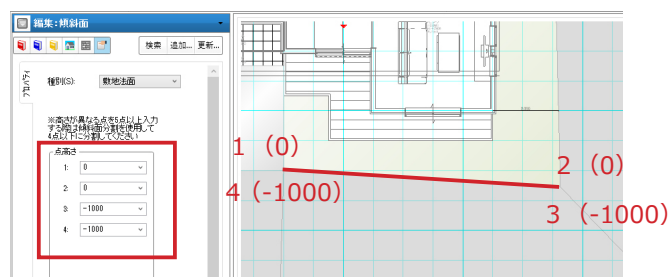
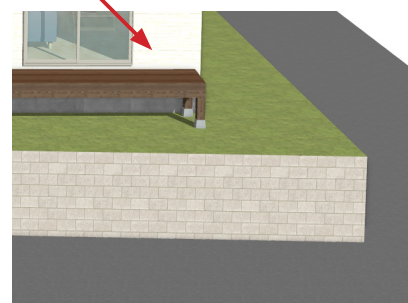
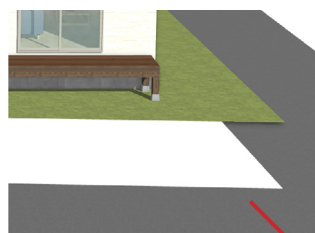
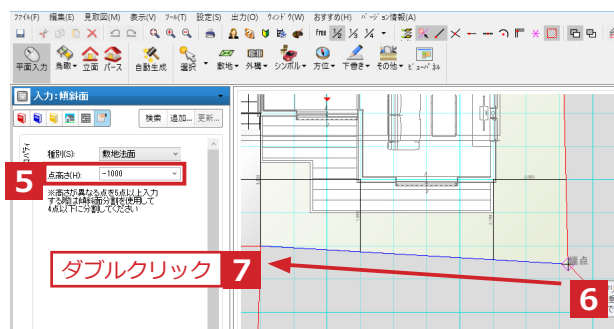
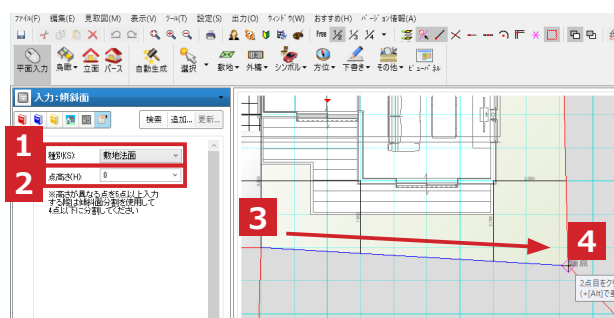
1点目と4点目、2点目と3点目は同じ点になります。

敷地と道路の間が埋まりました。



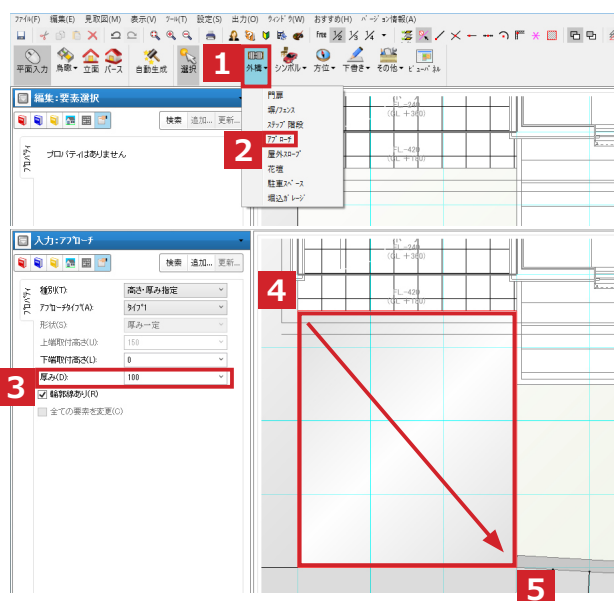
注意

敷地法面で垂直面を入力する際は入力の順番に注意してください。



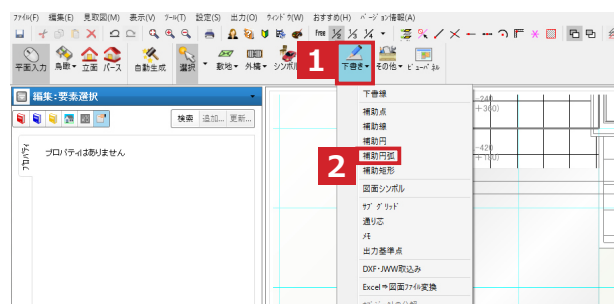
アプローチ

- 1「外構」から2「アプローチ」を選択します。
- 3「厚み」を設定して、アプローチ部分を2点指示します。(4, 5)



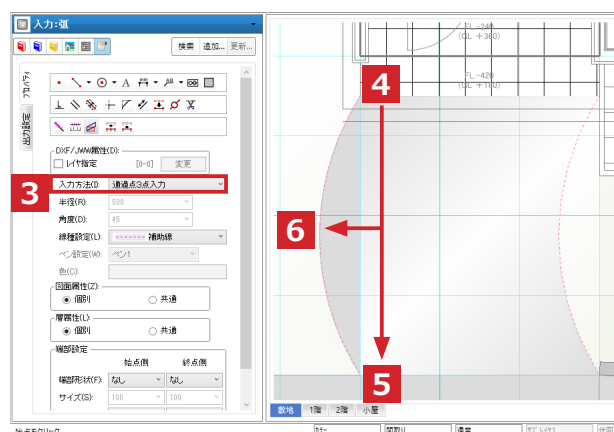
アプローチを曲線で表現することもできます。

- 1「下書き」から2「補助円弧」を選択します。



「プロパティ」の3「入力方法」を通過点3点入力にします。

- 4、5) 半径部分を直径を指示し、6 カーブさせたい方向を向けクリックします。
- 同様に反対側も入力します。



花壇

1 「外構」から2 「花壇」を選択します。

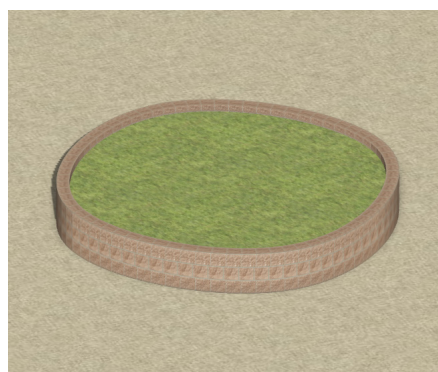
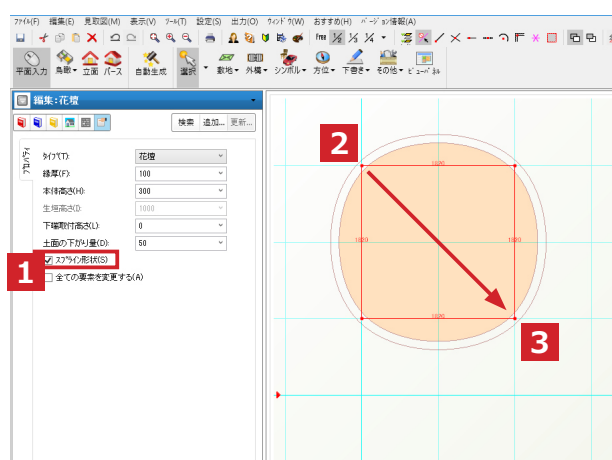
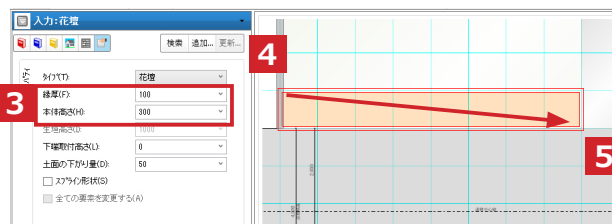
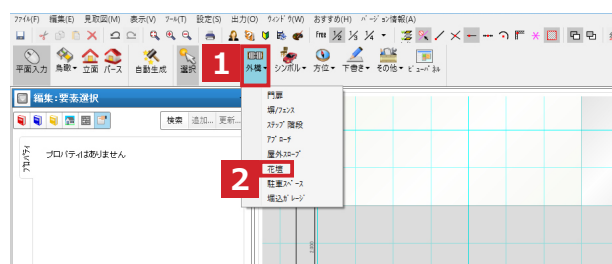
「プロパティ」の3 「縁厚」や「本体高さ」を設定し、花壇部分を2点指示します。

(4, 5)

円形花壇を作成することもできます。

「プロパティ」の1 「スプライン形状」にチェックを入れ、花壇部分を2点指示します。

(2, 3)



屋外スロープ

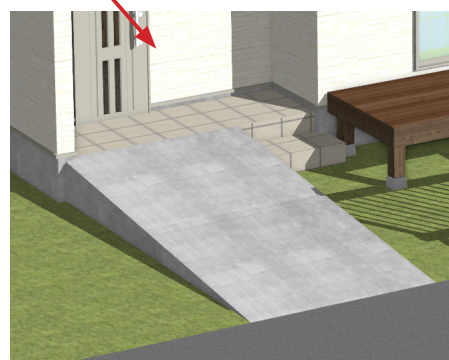
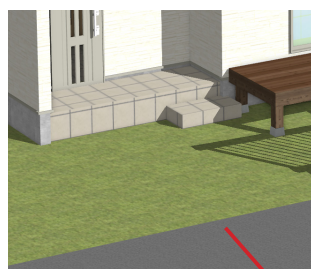
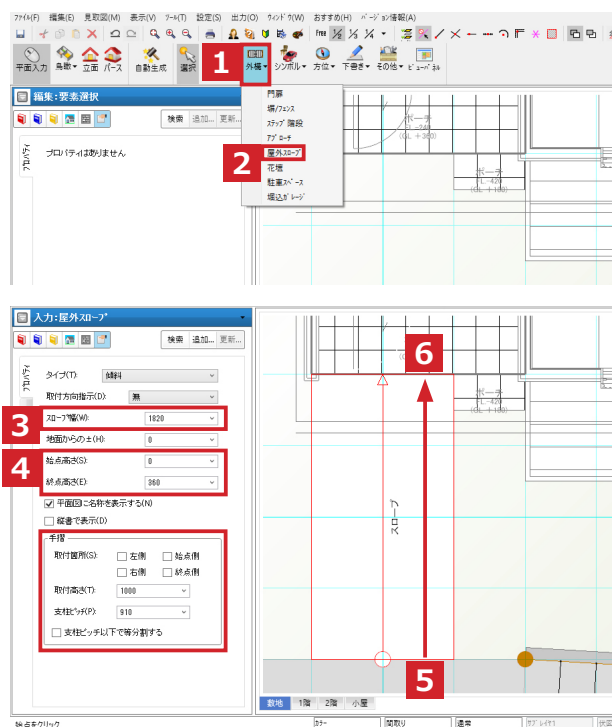
1「外構」の2「屋外スロープ」を選択します。

3「スロープ幅」、4「始点高さ」「終点高さ」を設定します。

始点：1点目クリックした側

終点：2点目クリックした側

スロープ部分を2点指示します。(5, 6)



+ 補足

「プロパティ」より手摺の有無を設定することができます。

駐車スペース

駐車スペースを入力していきます。

1「外構」の2「駐車スペース」を選択します。

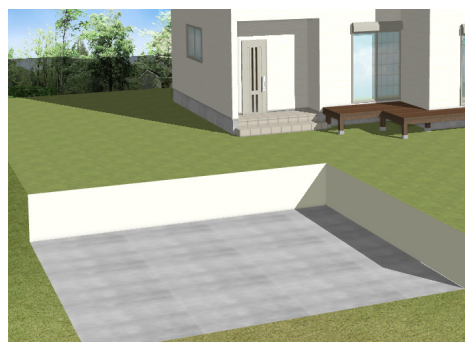
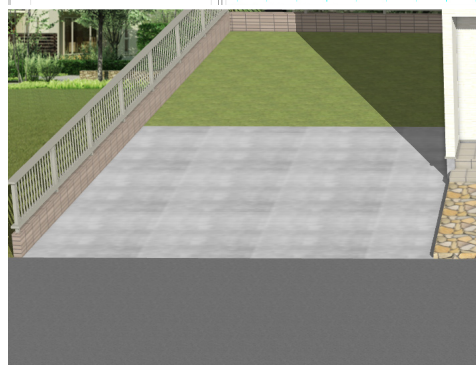
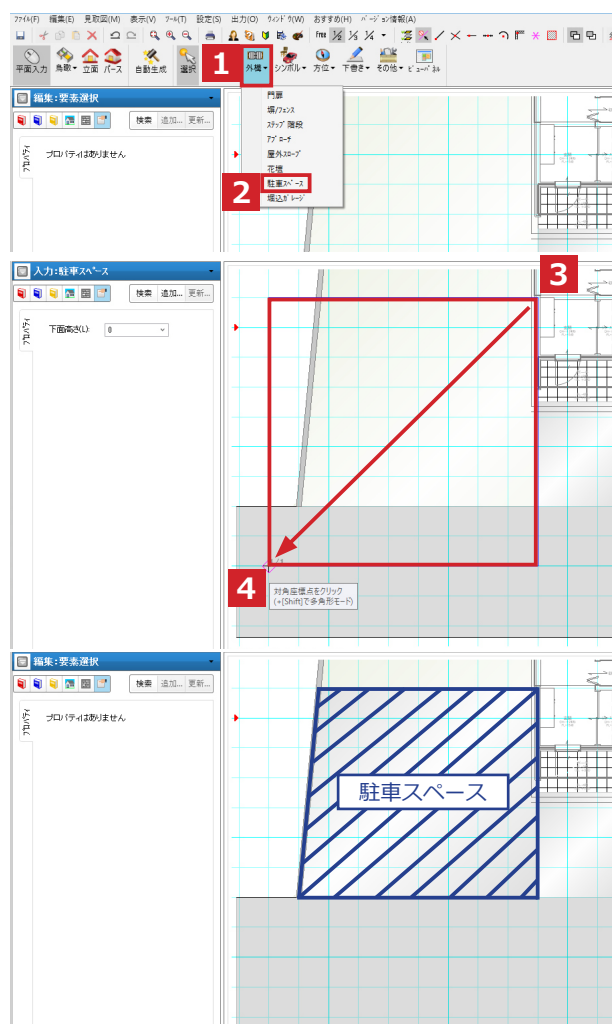
駐車スペースを2点指示します。(3, 4)

+ 補足

敷地からはみ出し部分は敷地の境界線に沿って駐車スペースが生成されます。

+ 補足

高低差をつける場合は「プロパティ」の「下面高さ」を設定します。

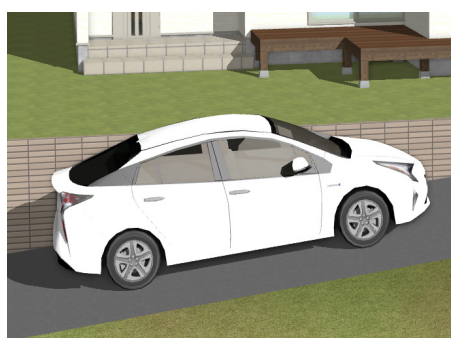
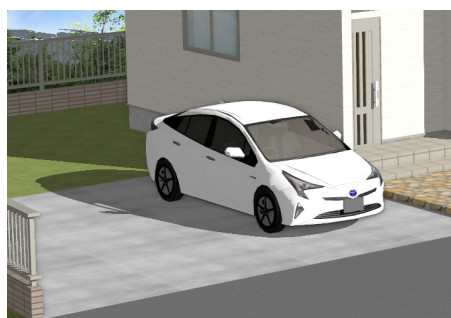
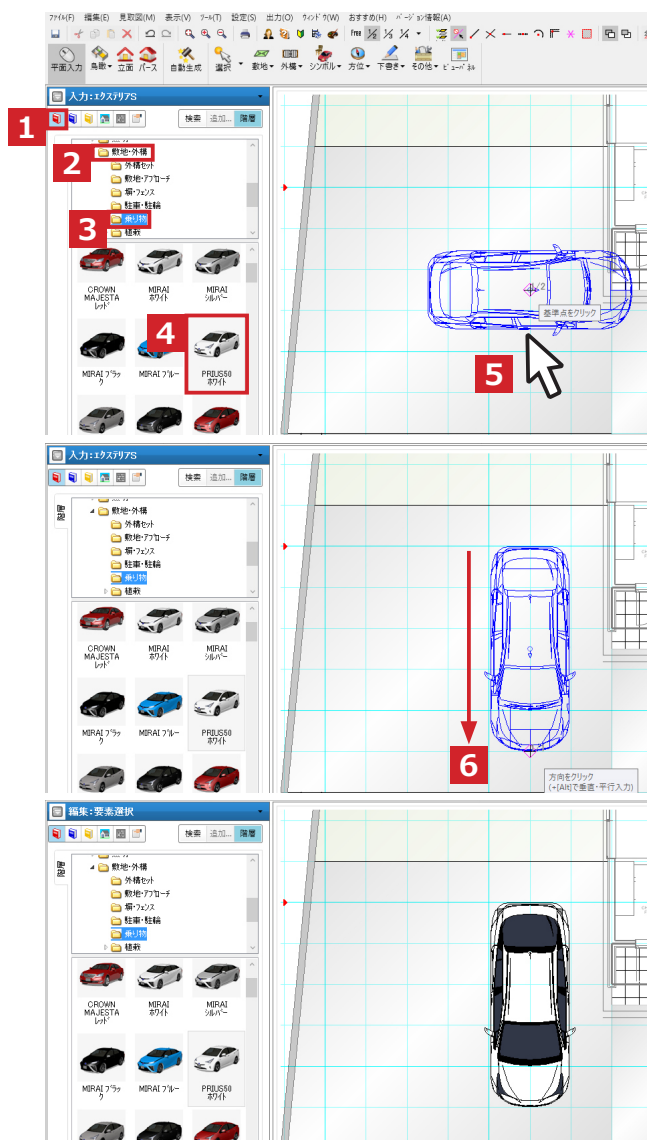


乗り物

駐車スペースに車を配置していきます。

- 1 「基本辞書」の2 「敷地・外構」の
- 3 「乗り物」から4 任意の車を選択します。

- 5 配置したい場所でクリックし、
- 6 方向をクリックします。



+ 補足

道路の上に入力した場合、道路の傾斜に合わせて車も傾きます。

道路の入力方法は、スタートアップチュートリアルレッスン4 敷地入力でご確認ください。

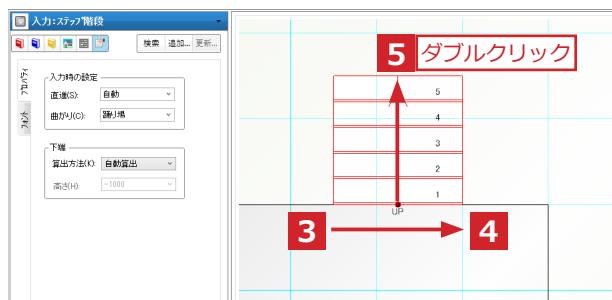
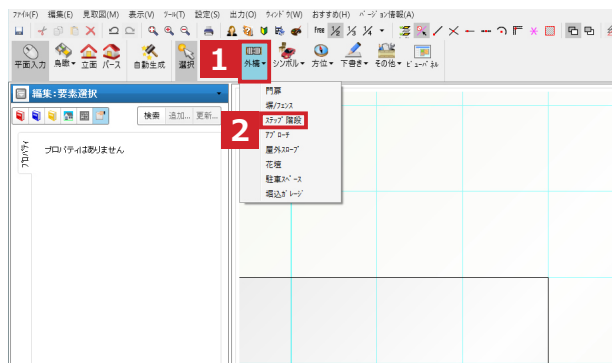
ステップ階段

駐車スペースから敷地に上がる階段を作成します。

1「外構」から2「ステップ階段」を選択します。

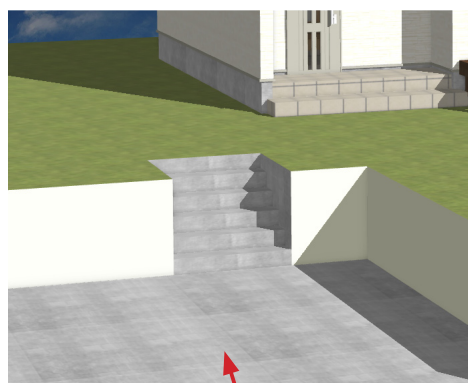
階段の開口を2点指示します。(3, 4)

5 昇り方向を向けダブルクリックします。



⚠ 注意

階段の昇り始めの低い部分は、駐車スペースか傾斜面であらかじめ入力しておく必要があります。何も入力されていないと階段自体が表示されません。



駐車スペース or 傾斜面

建物シンボル・隣家

分譲住宅など1つの物件データで複数の建物を表現する場合、建物シンボルや隣家を使用します。

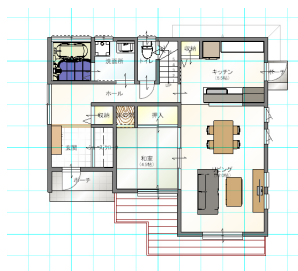
■建物シンボル

作成した建物をシンボル（部材）として登録することができます。

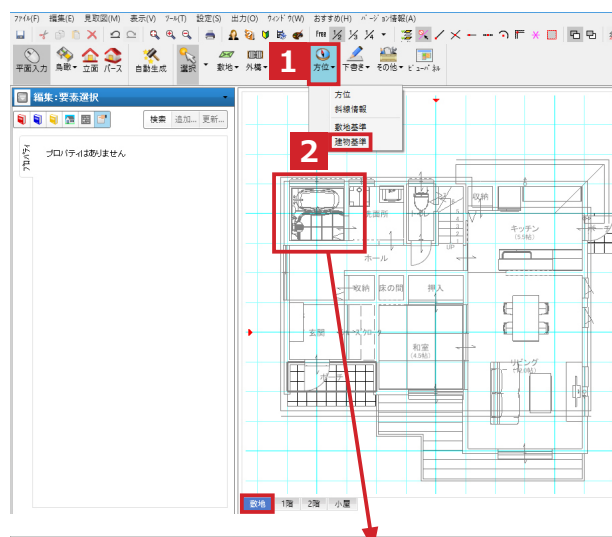
建物シンボルは建物そのものよりシンボル化する分データが軽くなります。

シンボル化したい建物をあらかじめ作成します。

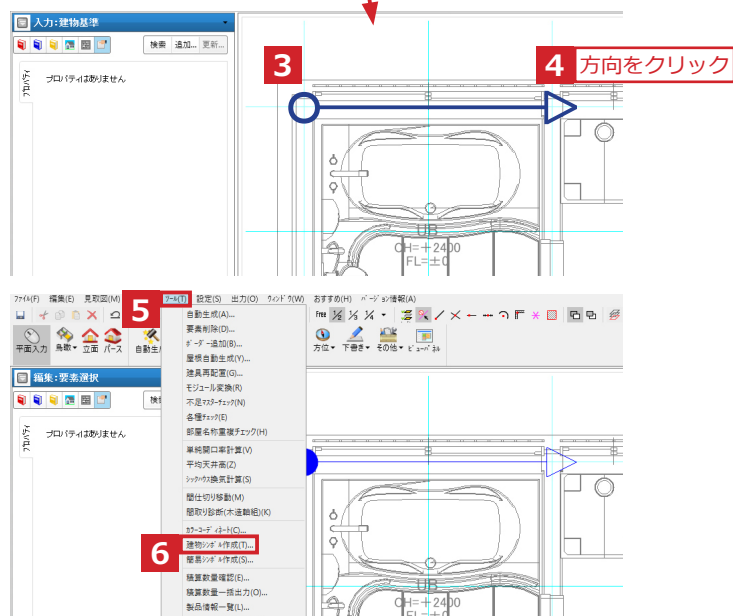
右図のプランをシンボル化します。



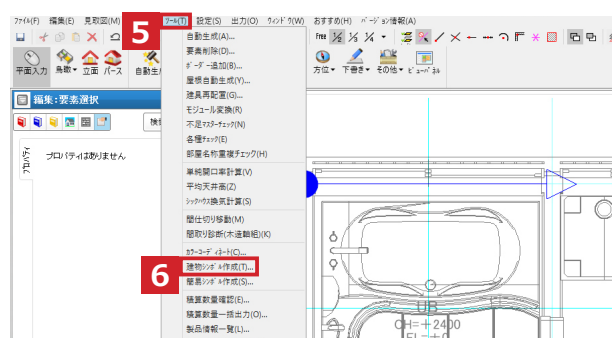
敷地の画面で1「方位」から2「建物基準」を選択します。



カーソルに青い矢印が表示されるので、3建物の基準となる点をクリックし、4方向をクリックします。



次に5「ツール」から6「建物シンボル作成」を選択します。



「建物シンボル作成」画面が開いたら、
7 「ファイル名」...

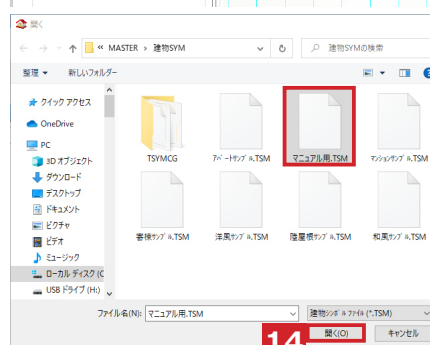
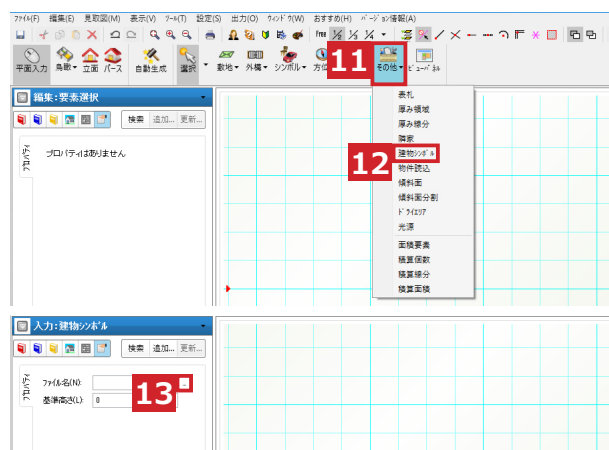
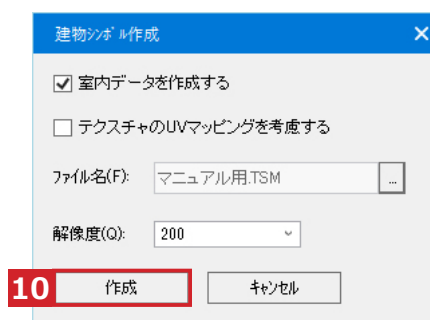
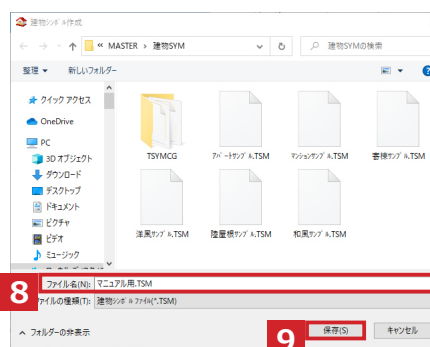
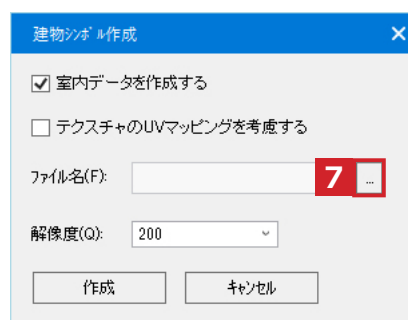
8 「ファイル名」を入力し 9 「保存」をクリックします。

10 「作成」をクリックします。

これで建物シンボルの登録は完了です。

登録した建物シンボルを入力する場合は、
11 「その他」から 12 「建物シンボル」を選択します。

「プロパティ」の 13 「ファイル名」...
から登録した建物シンボルを選択し、
14 「開く」をクリックします。



カーソルに建物シンボルが表示される
ので、任意の場所に2点指示で入力します。
(15, 16)

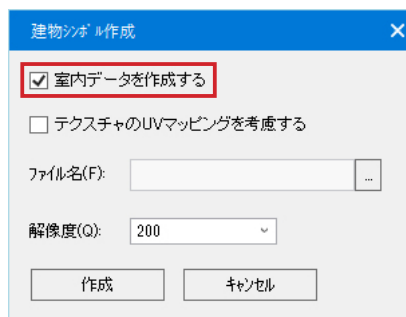
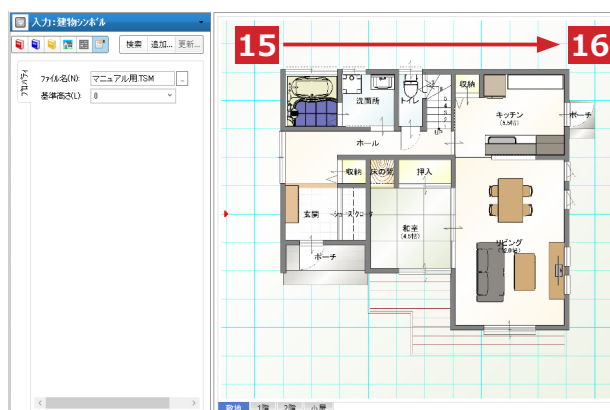
パースで確認すると、登録した建物シンボル
が表示されます。

⚠ 注意

建物シンボルは建物を部材として
登録しているため、登録後の建物の仕上
げや間取りの変更はできません。
建物を完全に完成させたうえで建物シン
ボル登録を行ってください。

+ 補足

「室内データを作成する」にチェックを
入れると、建物のガラスが透明になり、
内観の様子が確認できます。



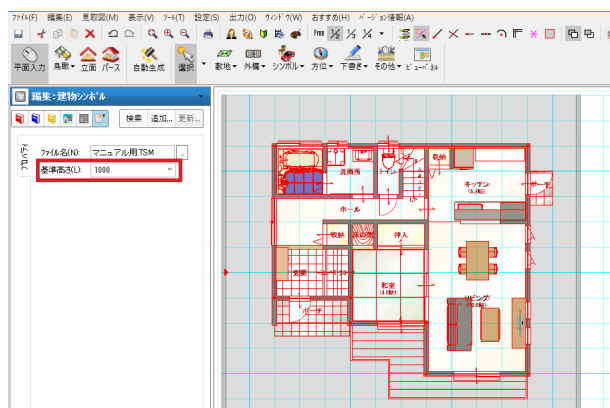
【室内データあり】



【室内データなし】

➕ 補足

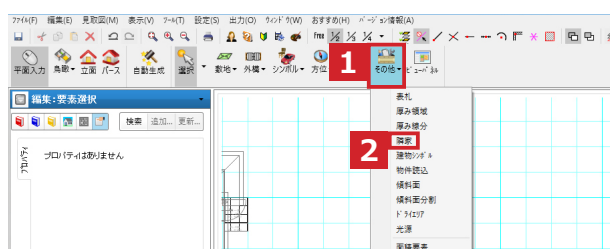
「プロパティ」の「基準高さ」を変更すると、建物シンボルを配置する高さを変更することができます。



■ 隣家

周りの建物を簡易的に表現する場合、隣家を使用します。

1 「その他」の 2 「隣家」を選択します。



「プロパティ」から 3 「屋根タイプ」や「軒高」を設定し、配置したい場所に 2 点指示します。
(4, 5)

